

PARC6「公共と芸術フォーラム」第2回 | 「21世紀の日本の広場」

開催日 | 2016年9月3日(土) 15:00-18:30

会場 | 札幌駅前通地下歩行空間 | 北3条交差点広場(西)

出演 | 北山恒(建築家)、深田晃司(映画監督)、毛利嘉孝(社会学者)

モデレーター | 相馬千秋(芸術公社)

第1部 | 15:00～16:30 | 講演

北山恒(建築家)

深田晃司(映画監督)

毛利嘉孝(社会学者)

第2部 | 16:45～18:30 | シンポジウム「21世紀の日本の広場」

出演 | 北山恒、深田晃司、毛利嘉孝

モデレーター | 相馬千秋(アートプロデューサー)

開催概要はこちらからご覧ください→

<http://www.sapporoekimae-management.jp/2016/07/23/public-art-research-center-6-parc6-our-place-%E9%96%8B%E5%82%AC/>

イントロダクション

高橋喜代史：今日はPARC6にお集まりいただきありがとうございます。PARCは6回目、公共と芸術フォーラムは2回目となります。今回は、芸術公社の相馬千秋さんに登壇者の人選から企画に加わっていただきました。本日の素晴らしいメンバーに集まっていたのは、相馬さんの力なくしては実現できなかったことです。ありがとうございます。



PARCというアートプロジェクトは、アーティストや研究者の方々と、このチ・カ・ホの新たな活用方法を模索・提案していく場であり、課題や可能性の発見をしていく場とすることを目的として始まっています。全国各地で表現に対する規制などが可視化されていますが、今回は論客の皆様方に意見交換してもらおうなかで、公共空間が内包する環境、課題・可能性について探っていければと思います。

相馬千秋：相馬と申します。今日はお招きいただきまして、どうもありがとうございます。このような通路でフォーラムを開催することをイメージしておりませんが、そのまま公共というか通路である場所で話をすることに驚いています。

今回、私にご依頼いただいた理由には、私自身が芸術公社というNPOを立ち上げて活動していることがあったのだと思います。芸術公社という団体名は、あたかも芸術を公共事業にして政府のアート事業を運営するような印象を持たれることも多いのですが、実際には一民間組織です。しかも「公社」のような、企業や公共の肩代わりをする企業のような言葉をあえて使うのは、ある種危険ですし、皮肉に思われるかもしれません。ですが、私自身のさまざまな経験を経て、今こそ公共というものを民間のサイド、インディペンデントな組織から考え、実践したい思いを持って、活動しています。

いずれにしてもいま公共というものが、あらためて問題になっています。

ひとつには、公共＝行政＝管理者といった、すごく単純な図式に絡め取られてしまうという部分がある。一方で、民間はマーケットの論理が強く、市場の原理に従わざるをえないという二極分化が進んでいます。では、アートやクリエイティブなことに関わっている私たち、あるいはそれを担っていく市民の皆さんや一人ひとりの鑑賞が、この問題をどう考え、実験を試みるかが、今こそ問われているのではないかと思います。

今日は、その問題を考えるに最もふさわしいお三方にいらしていただいております。建築家の北山恒さん、社会学者の毛利嘉孝さん、そして映画監督の深田晃司さんです。このお三方のジャンルはまったく異なりますが、皆さんそれぞれの分野でたいへん活躍されている方々です。パブリックという切り口で見ると、このお三方がある意味近いベクトルで社会問題を見て、考えて、かつ行動していらっしゃいます。

それではお三方のプレゼンテーションから始めたいと思います。



プロフィール |

相馬千秋(アートプロデューサー | 特定非営利活動法人芸術公社代表理事)

国際舞台芸術祭「フェスティバル/トーキョー」初代プログラム・ディレクター(F/T09春～F/T13)、横浜の舞台芸術創造拠点「急な坂スタジオ」初代ディレクター(2006-10年)、文化庁文化審議会文化政策部会委員(2012-15年)等を歴任。2012年よりread(レジデンス・東アジア・ダイアログ)を創設、アジアにおけるコミュニケーション・プラットフォーム作りに着手。2014年仲間とともにNPO法人芸術公社を設立し代表理事に就任、法人の経営や各種事業のディレクション全般を行う。また国内外で多数のプロジェクトのプロデュースやキュレーションを行うほか、アジア各地で審査員、理事、講師等を多数務める。2015年フランス共和国芸術文化勲章シュヴァリエ受章。2016年より立教大学現代心理学部映像身体学科特任准教授。